

大頭神社 例大祭～秋祭り

大頭神社の秋祭りは、毎年10月第4日曜日に開催されます。今年は、10月24日に開催されました。

神社では、前夜祭「宵」には、烏神太鼓奉納・神楽、当日には、例大祭・巫女舞奉納が行われ、区ごとに御輿も出御します。

今年の前夜祭は、祭り当日が雨だと言われていたからでしょうか、参拝するのにも人が多くてとても驚きました。烏神太鼓も神楽も神秘的です。お時間が許されるのであれば、来年ぜひ観に来てください。ただし、子どもの目線では、舞台が明るく綺麗ですが迫力があり怖いそうです(笑)。

当日は御輿を担ぐので、10時からの例大祭に出席できずとても残念でした。14時からの巫女舞「浦安の舞」奉納は、華やかな中にも厳粛さがあり、神聖な気持ちになりました。

当日は天気予報通り朝から雨が降りました。しかし、俵もみ・御輿は奉納しました。子ども御輿は中止にし、中学生御輿は午前中のみでした。子どもたちはすでに来年を楽しみにしています。今年から中学生が地域行事に参加しやすいように、秋祭り等の日には部活も休みにしましたので、中学生の参加者が増え、とても活気があったような気がします。これからも、このような世代間で交流のできる行事が増えてくれればと思います。

秋祭りだけではありませんが、このような行事が楽しく行えるのも、お世話していただいている方々のお蔭です。

【大野地域特派員 松本妙子】



知っとく情報☆

鍋帽子でエコクッキング！

鍋帽子をご存じですか？文字通りお鍋にすっぽりかぶせるお鍋の帽子です。煮物やスープを作る時大活躍します。ご飯もおいしく炊けます。使い方は簡単。鍋に材料と調味料、水分を入れ、しっかりと沸騰させたら鍋を火からおろします。平らな台の上で鍋帽子をかぶせておきます。あとは、時間がおいしく調理してくれるのを待つだけ。

<良いところいっぱい>

光熱費の節約、手持ちの鍋がそのまま保温鍋に。ふきこぼれやこげつきの心配なし。家族の食事のズレにも、温かいものがぱっと出せる。何より、じっくりと味がしみ込むので薄味でおいしい！！

<広島友の会> 問合せ先:hirotomo@feel.ocn.ne.jp



登録団体 174 団体

お問い合わせ先 廿日市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス http://www.hatnet.jp/

ネットワーキング現在の状況
(平成22年11月末現在)

伝統技術の継承

鉋(かな)会

木を愛する集まり、それが広島鉋会です。

なぜ、鉋(かな)会かと言えば、伝統的な木造建築は白木の美を追求したもの、「いかに木肌を艶やかに仕上げるか」の道具が「鉋」だからであります。この鉋をはじめ日本の大工道具と木工技術は、世界一のものです。

ただ、残念ながら鉋をはじめ手道具をあまり使わなくなった昨今です。そこで取扱い技術の向上を目指して、競い・楽しみながら学び、建築・木工芸文化を次世代へ伝承することを目的とする「削ろう会」が13年前から全国各地ではじまりました。それに習い、広島鉋会も8年前から活動を行っています。

今年9月に広島鉋会は、廿日市市民文化協会と青少年育成廿日市市民会議の皆さんにもご協力いただき、大野体育館にて念願の「削ろう会全国大会」を開催しました。名立たる棟梁や職人たちが廿日市に集まり、その腕を披露しました。参加した宮島工業高校の生徒たちをはじめ、地域の方々に木の素晴らしさ・木の文化を伝えることが出来たのではと思っています。

広島鉋会はプロ・アマ問わず、国籍・年齢・性別・経験の有無も問いません。会員束縛無しで気軽な集い、月に一度、廿日市市民材利用センターで開いています。刃物の砥ぎなど道具の手入れから木工技術を楽しみたい方、どなたでもお気軽にご参加下さい。(参加費 1回500円 見学無料)

【事務局 石社修一】
電話兼FAX 0829-86-0326
携帯電話 080-5620-4809

市民活動情報紙 くらdeファミリー

廿日市市民活動センター
平成22年冬号
Vol. 14

運営協議会トピックス

センターまつり2011開催

3月13日(日)第5回センターまつりを開催します。各登録団体の発表や交流で賑わい、当センターの年中行事として定着し発展してきました。今回はどんなサプライズがあるかお楽しみ～！

市民活動ネットワーク登録団体交流会を開催しました

11月13日(土)19時から開催しました。はじめての試みでしたが、28団体、50名とたくさんの方が参加され、お互いの活動の様子を知ることができたよい出会いの場となりました。詳しくは、「交流会報告！」をご覧ください。

センター1階に「まちづくり推進室」

現在、(仮称)廿日市市まちづくり基本条例の素案の検討を担当している「まちづくり推進室」が、市役所から市民活動センター1階に移ってきました。お気軽にお立ち寄りください。

今までのロビーコーナーは2階に移っています。ご理解とご協力をお願いします。

登録団体有志によるセンターの大掃除を行いました

年末恒例となった、当センターの大掃除を12月8日(水)に行いました。日ごろ利用されている登録団体の有志29名がセンターの貸室や窓など手分けして掃除をしました。有志の方々の所属は下記の団体です。ご協力ありがとうございました。

【協力団体名順不同】
廿日市市公衆衛生推進協議会 廿日市市文化協会 はつかいちレクリエーション協会 廿日市市国際交流協会 廿日市市老人クラブ連合会 はつかいち市民ミュージカル NPO法人健康創造研究所 青少年育成廿日市市民会議 廿日市地区コミュニティ推進協議会 青少年夢プラン実行委員会 ええじゃん 廿日市市地域安全協議会 NPO法人廿日市市身体障害者福祉協会 NPO法人福祉文化塾はつかいち まちづくり推進室 地域協働課



同日に行われた消防避難訓練



情報部主催

第2回フォトコンテスト開催！！



今年度も、フォトコンテストを行います。昨年と同様に、皆さんの市民活動で得た、とっておきの笑顔を募集しています。

掲示は上記の「センターまつり」で行います。当センターに登録団体の方ならどなたでも参加可能です。掲示の都合上、1団体3作品までの参加とさせていただきます。

●写真とセンター受付にある申込専用紙に必要事項を記入して応募ください。

提出はセンター受付に専用BOXがあります。応募締切は2月末です。

写真のサイズはA5をお願いします。(データでの提出はできません)





ネットワーク団体紹介

しりあっChaO

エコや環境についてはとても大切な事という認識は持っていても、具体的に何をどのようにしたらよいのかご存じですか？今回は、そういった活動を地域に広げようと頑張っておられる団体を紹介します！

地球温暖化対策はつかいちさくら協議会

みなさんは地球温暖化問題をご存知ですか？目には見えないけれど空気中の温室効果ガスが増えて、地球の気温が徐々に高くなり、世界各地で異常気象が起っています。このままだと将来私たちの暮らしはどうなるのでしょうか。私たち一人ひとりに何かできることはないのでしょうか？

さくら協議会は、行政と連携し市内の市民センターや小学校を中心に環境講座を開催し、広く市民のみなさんに地球温暖化問題や自分にもできる温暖化対策について知ってもらう活動をしています。電気をつけっぱなしにしない、水を出しっぱなしにしない、充電が終わったら充電器を抜く、そんなことが温暖化防止の第一歩です。

また市民センターの講座では、環境にも家計にもやさしいエコクッキングの講習をしています。おいしく楽しく環境を考えてみませんか？市広報や地域の市民センターだよりで参加者を募集しています。ぜひ一度参加してみてくださいね。



連絡先 事務担当 菅川真弓
090-6432-8602

【活動内容】

- ◇市民センターでのエコカフェ（環境講座）
- ◇小学校での温暖化防止講座
- ◇市内イベントへの出席（環境クイズなど開催）
- 桜まつり、あじさいまつり
- リサイクルフェスタ
- ◇勉強会
- ◇定例役員会議 原則毎月第2土曜日
- ◇会員 個人会員84人、法人会員22団体
- ◇会費 個人1000円、法人10000円
- 団体3000円

NPO法人おおのの風

『地域の元気力はあしもとにあり』をキャッチフレーズに大野地域を活性化させる様々な活動を行っています。大野ふるさと講座や散策、中学校の総合学習プログラムの支援、また今年は永慶寺川の自然を守る会（略称：AKGいとも隊）を新しく発足させました。

活動を行う中で様々な人との出会いがありました。地域には人財が豊富で、お互いに連帯して地域を守り育てる気概にあふれていましたし、子どもたちには目の輝きとともに次世代のリーダーの予感がありました。まちの元気づくりの素をみつけ、実践活動を行っている一般的な NPO 団体は「まちのヤリクリはみんなで」をモットーに、つながり合うためのコーディネーター力、協働をつくり出すプロデュース力をさらに強めていく必要があると確信しました。

来年度には大野西部の魅力探しを行って、遊歩道ルートを提案するマップを製作することにしています。AKGいとも隊は草刈や清掃に加えて、小学生や地域の人たちの連携で川の生きもの調査やホタル学習ならびに美化活動の一環としてアジサイなどの植栽をする予定です。

ユニークな活動として、市民コミュニティ農園の運営管理を行っています。今は大野中山の一カ所ですが、会員が増えれば、管理農園をどんどん増やしていくことと、市民と農家を結ぶ援農隊のしくみやクラインガルテンパーティ（小さな農園パーティ）などを実現させていくつもりです。

定例会：毎月第2、4水曜日 19時～
廿日市市民活動センター

連絡先：理事長 坂史朗 090-2006-3630
ohno-kaze@nifty.com
ホームページ：http://11ohnokaze.web.fc2.com



公衆衛生推進協議会

公衆衛生推進協議会（公衛協）は、「環境」と「健康」をコミュニティで守るために組織された任意団体で、すべての市町に組織されています。廿日市市では5つの地域に分かれ活動しています。

廿日市市

廿日市市公衆衛生推進協議会事務局 0829-31-0040
（廿日市市民活動センター内）

各町内会からの衛生推進委員267名と推薦委員18名の285名で活動しています。

- 市内一斉清掃（年1回・6月）市と共催
- リサイクルのPR事業（4月さくらまつり・10月リサイクルフェスタにて牛乳パックとトイレトペーパーの交換）
- 不法投棄の見回り
- PR看板（犬のフンお断り等）配布設置
- 「環境啓発」「手洗い・うがい運動」のポスターや標語の募集
- アルゼンチンアリの講習会等



清掃(アドプトネット)



リサイクルフェスタ



一斉清掃

11月23日、廿日市地区再発見環境点検ウォーキングを開催しました。

廿日市市役所→桜並木→桂公園→桜尾堤防→廿日市市役所、5.5kmのコースを25名の参加者が歩きました。

五感をフルに使うゴミや臭い、音等を感じ、ボランティアさんからストレッチとウォーキングの指導を受け、地元の委員からは歴史のお話も伺い、普段通った事の無い場所を楽しく点検しながら歩きました。

参加者からは、このような楽しい環境チェックを来年も行いたい、各地域に広げたいというご意見をいただきました。

佐伯

佐伯公衆衛生推進協議会事務局 0829-72-1114
（佐伯支所市民福祉課内）

- 佐伯地区全般一斉清掃
- 年6回：2ヶ月に1回 明石峠清掃と花壇整備（アドプトネット）
- 10月第1土曜日 186号線ゴミの回収
- 11月23日リサイクルまつり



リサイクル祭り



明石峠の清掃

吉和

吉和公衆衛生推進協議会事務局 0829-77-2113
（吉和支所市民福祉グループ内）

- 年2回町内会公衛協委員で一斉清掃（186号線入口出口）
- 吉和夏まつりに「ゴミのダイエット作戦」で参加
- 吉和文化祭「脱煙道場」で禁煙対策や「脳年齢測定」



脱煙道場



186号線清掃

大野

大野公衆衛生推進協議会事務局 0829-30-2009
（大野支所環境産業課内）

- 大野地区一斉清掃（各区年2、3回）と主な地区清掃
- 【1区】宮島口、青葉台道路花壇整備【3・4・5区】永慶寺川清掃
- 【5区】中津岡川清掃【7区】毛保川清掃【8区】大田神社清掃
- 【10区】鳴川海岸清掃
- 地球温暖化防止PR事業（市民センター祭り・健康を守る集い）



第4区永慶寺川の清掃



さくら公園の消毒・清掃

宮島

宮島公衆衛生推進協議会事務局 0829-44-2001
（宮島支所市民福祉課内）

- 5月ゴミブリ団子づくり 委員43名で315kgを手作り、各戸へ350gずつ配布
- 年1回海と川の清掃
- 地域ふれあいフェスタに「祭りのごみダイエット作戦」で参加
- 月1回廃油回収



海の清掃



ゴミブリ団子づくり